

## 25年10月分

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成25年 9月20日～ 10月10日

## 2. 調査実施方法

全国の木材問屋、仲買・小売業者に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。  
10月分の回答企業数は51社である。

## 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={「増加」の評価を行った回答の割合}×2+{「やや増加」の評価を行った回答の割合}-{「減少」の評価を行った回答の割合}×2-{「やや減少」の評価を行った回答の割合}÷2  
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

## 4. 調査結果の概要

## (1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		25/10月	11月	12月
仕入動向	国産材	△ 9.1	△ 2.3	△ 1.2
	外材	△ 11.8	△ 6.9	△ 5.0
販売動向	国産材	△ 4.4	2.3	△ 2.4
	外材	△ 1.9	1.0	△ 2.0
在庫動向	国産材	△ 9.1	△ 8.0	△ 1.2
	外材	△ 6.7	△ 6.7	△ 4.0

仕入れは、国産材、外材ともマイナス基調で推移。  
販売も国産材、外材とも10月の小さなマイナスから11月の小さなプラスを経て12月には小さなマイナスに。  
在庫は、国産材、外材とも小さなマイナス基調で推移。

## (2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	25/10月	11月	12月
スギ正角(グリーン)	2.9	1.5	△ 3.1
スギ正角(KD)	10.8	5.6	2.9
ヒノキ正角	9.2	8.1	4.3
ヒノキ土台角	11.8	12.2	5.7
米ツガ正角(現地挽)	5.4	4.2	2.9
米ツガ防腐土台角	9.2	1.4	0.0
米ツガ割物(現地挽)	6.8	2.8	2.8
米マツ平角	8.6	4.4	3.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	4.9	5.0	3.9
ホワイトウッド集成管柱	△ 20.7	△ 16.3	△ 7.9
レッドウッド集成平角	△ 2.8	△ 1.4	△ 2.9
型枠合板(輸入)	19.1	9.1	8.1
針葉樹構造用合板	25.7	12.1	9.7
針葉樹構造用合板(厚物)	23.5	12.5	10.0

スギ正角グリーンは10、11月の小さなプラスから12月には小さなマイナスに、スギ正角KDはプラス基調で推移。ヒノキ正角、土台角はプラス基調で推移。  
米ツガ正角、土台及び割物とも総じて小さなプラス基調で推移。  
米マツ平角、北洋アカマツタルキは小さなプラス基調で推移。  
WW集成管柱は弱含み、RW集成平角は弱保合で推移。  
合板は総じてやや強含みないし強保合で、12月にはプラス幅縮小。

## モニターからのコメント

〈モニターからのコメント〉

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>米材一般材丸太はUS物9月積み輸出品は前月に続き若干の下げ模様。カナダ物オールド材はない物高。セコグロは保合で変わらず。アラスカスプルス丸太の来期伐採計画が未だ見えず危機感を強めている。(東京:米材問屋) 今月久しぶりに入荷予定も産地価格を反映して大幅高の予定で売れるかどうか不安。(東京:米材問屋) 先物契約分は大幅に減らしている(特に欧州材)。(東京:外材問屋) 産地、商社からの売り込みが増えた。(東京:外材問屋) WW のだぶつきによりかなり控えている。(東海:外材問屋) 国産材やや品薄、スギ、ヒノキ供給少なく先々逼迫するかも。(東海:外材問屋) 欧州材はWW間柱の相場は弱く、しばし当用買い。内地材は値上がりし数量確保が難しい状態。(東京:集成材問屋)</p> <p>マレーシアの丸太が少なく、量も少し足りない。(東京:南洋・中国材問屋) 産地は原木伐採進まず高止まり。(東京:南洋・中国材問屋) 南洋材の出材は低調。(東京:南洋・中国材問屋)</p> <p>道材、北洋材、欧州材の原木コスト全て上昇気味。(東京:広葉樹問屋)</p> <p>新材の季節なので仕入は増やす方向。(東京:国産材問屋) 役物の動きが悪いので仕入は控え気味。(東京:国産材等問屋)</p> <p>外材はダブついてきている、内地材は少ないものもある。(東京:仲買・小売) 11月決算のため11月は減らしたい。(東京:仲買・小売) 米ツガの材料少なく他材にて対応することがある。(東京:仲買・小売) 秋需に加え消費税の税率変更でリフォーム需要を期待し仕入れを増やす予定。(東京:仲買・小売) オリンピック東京開催が決まり不安ばかりで、先行きが見えない。(東京:仲買・小売) いつもの月と変わらず。(東京:仲買・小売) アカマツ4mを多めに仕入れ。(東京:仲買・小売) 国産材、外材とも9月にまとめて仕入れたので10、11月は在庫で賄う予定。(東京:仲買・小売) 国産材相場の強め基調も収まってきたようではほぼ保合。外材は一部弱い感じもある。(東京:仲買・小売) 外材の動きが前月に比べ弱い。(東京:仲買・小売) ヒノキ土台、柱KD品不足、ヒノキ割物(1等材)も入荷少なく価格も高くなっている。(大阪:仲買・小売) 値動きはない模様。(大阪:仲買・小売) 国産材は今年一杯仕事あると見込み、強気の仕入れ、やや原木不足でやや欠品状態続く。(東海:仲買・小売) 国産材は強くなり始め、外材はWW中心に安値に転じ始めている。(東海:仲買・小売)</p>
販売動向	<p>米材一般材丸太東京浜マーケットではプレカット流通の流れでボリュームは少ないもののメーカーへの特殊サイズ注文材は堅調。入出荷のバランスを取れていることから相場は安定。(東京:米材問屋) 産地高から高唱えをしているが得意先の徹底した当用買いに高値材の販売は苦戦している。このままでは10月後半から11月にかけて反落する危険もある。(東京:米材問屋) 先月以上に一般流通悪いが、プレカットの販売は多少増。(東京:外材問屋) 売れ行き鈍化の声聞くが落ち込みは少ない。(東京:外材問屋) あまり在庫を減らすのは危険、平常心で。(東京:外材問屋) 9月は売上げ増加、10月はプレカットの状況を見ると9月より良さそう、年内は忙しい。(東京:集成材問屋) 現状の在庫水準を維持する予定。(東京:集成材問屋)</p> <p>入荷と出荷のバランスはとれており、在庫に大きな変化はない。(東京:南洋・中国材問屋) 公共事業の見積が増えてきた。(東京:中国・南洋材問屋) 見積りは多いが競争激しく厳しい商い続く。(東京:南中材問屋) 注文材の引き合いは活発だがバンドルの荷動きは低調、仕事は徐々に増えている。(東京:南洋・中国材問屋) 製材品への転嫁のタイミングねらう時期に入った。(東京:広葉樹問屋)</p> <p>動きはまあまあ。先行き動きは良くなるのでは。(東京:国産材問屋) プレカット主流の動きで町場の材木屋は元気がない。(東京:国産材等問屋)</p> <p>リフォーム関係の細かい国産材は出ている、外材はいいものは売れる。(東京:仲買・小売) 低調につきます。(東京:仲買・小売) リフォーム向け材料が中心となっている。(東京:仲買・小売) 秋の東京モーターショーの需要に期待。(東京:仲買・小売) 仕事は少し出てきたが一過性になってしまいそう。(東京:仲買・小売) 動きに大きな変化なし、相変わらず町場工務店の動きパットしない。(東京:仲買・小売) 増加に転じると予想。(東京:仲買・小売) 職人不足で需要はそれほど上昇がないと思われる。(東京:仲買・小売) 外材の動きが前月に比べ弱い。(東京:仲買・小売) 当月は見通しのつく現場無く、スポット的にしか期待できず減少、来月は新築木造決まっております期待できる。(東京:仲買・小売) 8~9月やや良かったので今月は下降している。(東京:仲買・小売) 中小ゼネコン及びリフォーム関係の動きを感じる。(東京:仲買・小売) 良好な状態続く。(東京:仲買・小売) 在庫も補充を多くするほどではない。(東京:仲買・小売) 好調とは言えないが町場、店舗等仕事量が増えてきた。(東京:仲買・小売) 消費増税の駆け込み需要期待しているが今のところ期待はずれ。(大阪:仲買・小売) 地場工務店中心の販売店だが関西でも8月以降わずかだが仕事増えてきており、戸建て注文住宅が増加。(大阪:仲買・小売) 現状横ばい。(大阪:仲買・小売) 先月同様荷動き鈍い、関西特に大阪好転せず。(大阪:仲買・小売) 大工加工の木造店舗、ヒノキ、スギ造作の増加あり。(大阪:仲買・小売) 全体にプレカット加工坪数に連動して動き上昇。(東海:仲買・小売) これから年末にかけて荷動き活発になってくる。(東海:仲買・小売) 昨年比較で相場上がっており売り上げ増、仕事量(住宅着工数)も増えている。(東海:仲買・小売)</p>

米材一般材丸太では出荷に見合う入荷を続けていることから適切な在庫状況が続いている。北米スプルー材は相変わらず入荷減で不足感は強い。(東京:米材問屋) 一次問屋は即日完売を言っているが15号地のテントから大量に動いた形跡はなく在庫も漸増傾向にあるのではないのでしょうか。(東京:米材問屋) 販売不振のため在庫減らず。(東京:外材問屋) 外材はプレカット工場の買い控目でメーカー在庫、港頭在庫多く価格も安くなっているものも出回る。(東海:外材問屋)

欠品アイテムも目立ちバランスが悪い。(東京:南洋・中国材問屋) 量は有るが、必要材が多少不足気味。(東京:南洋・中国材問屋)

あるものを売っていく。(東京:仲買・小売) 前月同様仕入意欲なし。(東京:仲買・小売) 年末に向け在庫は増加と予想。(東京:仲買・小売) ハウスメーカーへの9月引き渡し後のためやや減少気味。(東京:仲買・小売) 良材少ないアカマツ材多めに持っているが、その他は年末決済に向け調整。(東京:仲買・小売) 値上げ前に建材の在庫増やしたが、木材は横ばい。アカマツタルキ良材少ない。(東京:仲買・小売) 9月に外材現地挽きを多く仕入れたので在庫増加。(大阪:仲買・小売)

特に増加させる材はない。(東海:仲買・小売) 仕入れも増えているので在庫もやや増える傾向。(東海:仲買・小売)

<価格動向>

スギ正角	<p>先々丸太の供給少なく品薄、価格上昇。(東海：外材問屋) 丸太価格が高いのが気になる。(東京：国産材問屋) 丸太の価格を見ていると値上げして売っていかなければ仕入れえの出来ない状況になりそうだ、荷動きはぱつとしないが。(東京：国産材問屋)</p> <p>上げたいけれど上げられない。(東京：仲買・小売) 動きなし。(東京：仲買・小売) ツガ材が少ないためスギにも影響が出ている。(東京：仲買・小売) 据え置き。(東京：仲買・小売) 変化なし。90 角少ない。(東京：仲買・小売) グリーン、KD ともほぼ保合。(東京：仲買・小売) 価格に動きは無いが一部問屋では上昇気配、在庫が少なくなってきたとの話もある。(東京：仲買・小売) 国産材は全面的に横ばい。(東京：仲買・小売) あまり値動きなし。(大阪：仲買・小売) 変化なし。(大阪：仲買・小売) 全体的にわずかに上昇しているようだがほぼ横ばい。(東海：仲買・小売) WW が弱含みのため当分横ばいと予想。(東海：仲買・小売)</p>
ヒノキ正角土台角	<p>国産材は品薄、強含み。(東海：外材問屋) 上げたいけど上げられない。(東京：仲買・小売) 市場性とぼしい。(東京：仲買・小売) リフォームでは需要拡大しない。(東京：仲買・小売) 横ばい。(東京：仲買・小売) 保合。(東京：仲買・小売) 国産材は全面的に横ばい。(東京：仲買・小売) 土台がやや上昇 (九州から)、正角も影響と予想。(東海：仲買・小売) 正角は WW との割安感で需要増えた分と原木やや不足で当面やや上昇、土台は需要増え、原木高いので、やや上昇傾向当分続く。4m10.5 特 1 土台欠品状態続く。供給体制細くなりすぎた。(東海：仲買・小売)</p>
米ツガ	<p>防腐土台角のみ仕入れ価格アップも、売値は据え置き。(東京：外材問屋) 高値横ばいも荷動きは期待より少ない。(東海：外材問屋) これから年末にかけて下がるだろう。(東京：仲買・小売) 問屋強気配も動き余りに悪く、保合。(東京：仲買・小売) 先行不透明。(東京：仲買・小売)</p> <p>DRY や割物は今月は下落、下旬以降から年末に向け徐々に上昇 (消費税の関係)、土台は上昇 (今まで値上げをしなかったため)。(東京：仲買・小売) 消費税での需要がそれほど感じられない。(東京：仲買・小売) 先月同様強保合だが、相場はそれほど動いていない。(東京：仲買・小売) 割物と土台に品薄感。(東京：仲買・小売) 相変わらず物少ないようだが上げ止まりの様相。(東京：仲買・小売) 相変わらず入荷少ない。(東京：仲買・小売) 4,5 月の値上げから変わりなし。(大阪：仲買・小売) 土台はほぼ横ばい。(東海：仲買・小売)</p>
米マツ平角	<p>価格については全く変化なし。(東京：外材問屋) 先々は RW 集成材の価格次第。(東海：外材問屋) これから年末にかけて下がるだろう。(東京：仲買・小売) 未だ下がらない。(東京：仲買・小売) 保合。(東京：仲買・小売) やや強いがそれほど動かず。(東京：仲買・小売) 高値安定。(大阪：仲買・小売) 現状値上げしていない。(大阪：仲買・小売) 一部集成材が下落しており上昇はないと予想。(東海：仲買・小売)</p>
北洋アカマツタルキ	<p>高値のまま売りづらい。(東海：外材問屋) 高値横ばい。(東海：外材問屋)</p> <p>ものによっては下がっている。(東京：仲買・小売) 上物が少ない。(東京：仲買・小売) 仕入れ時期にもよるが 2,000 円/m<sup>3</sup> 前後下げているメーカーもあるようだ。(東京：仲買・小売) 保合。(東京：仲買・小売) 一部下げもあるが良材は変わらず。(東京：仲買・小売) 良材少なく高値安定。3m やや下落気味。(東京：仲買・小売) 高値安定。(東京：仲買・小売) 少しずつ上がってきた。(大阪：仲買・小売) 高値安定。(大阪：仲買・小売) 9 月仕入れ分は値段上がっているため今月以降様子を見て値上げ考えている。(大阪：仲買・小売) 他樹種への変更により動き悪くなっているようだ。(東海：仲買・小売)</p>
WW・RW 集成材	<p>RW 集成平角は天井、しかし下げはないと予想。(東京：外材問屋) かなりだぶついている様だが輸入を止めているためじきもどると予想。(東海：外材問屋) WW 先物下落 1,800 円/本 (12 月入港)、国内 1,900 円/本、RW 物余りでメーカー弱気、やや下落。(東海：外材問屋) 欧州材は弱い、特に WW 間柱、在庫は少ないと厳しい。(東京：集成材問屋) 若干下げ気味まとまった動きなし。(東京：国産材等問屋) 大落傾向。(東京：仲買・小売) WW はやや下落。(東京：仲買・小売) 保合。(東京：仲買・小売) WW 小割約 2,000 円/m<sup>3</sup> 下げ、まだ下がると予想。(大阪：仲買・小売) WW は弱気配。(東京：仲買・小売) WW は横ばい、RW は仕入れ値上がっているが販売価格は横ばい。(大阪：仲買・小売) WW は今後もう少し下がるが長く続かないと予想、RW は本来、上げたいところ。(東海：仲買・小売)</p>
合板	<p>高値横ばい。(東海：外材問屋) 職人不足と手間が上がっているのので上げきれないだろう。(東京：仲買・小売) コンパネが少しずつ上がってきたので針葉樹合板は高止まりの様相。品物も少し品薄状態。(大阪：仲買・小売) ここまで来て再び上がったか。(東京：仲買・小売) 川上は強いが需要はそれほどでない、今後の需給バランスでどうなるか。(東京：仲買・小売) 多少の上昇が考えられる。(東京：仲買・小売) 20~30 円と少しずつ上げられ、気がつくと 100 円前後上がっている合板もある。(東京：仲買・小売) 針葉樹小幅に上昇、それに引っ張られてか他の 12mm も強保合で安定。(東京：仲買・小売) 保合だが消費税の駆け込み需要により変化あるかも。(東京：仲買・小売) 生産側強気ももの思うほど動かず、倉庫の関係で安売り出るかも。(東京：仲買・小売) 全般的に落ち着いている。(東京：仲買・小売) 針葉樹厚物中心に品薄、単価 UP。(大阪：仲買・小売) コンパネ、ラーチとも高値安定。ラーチ 12mm は仕入れ値上がっているが販売価格横ばい、厚物は 9,10 月から値上げしている。(大阪：仲買・小売) 僅かに高くなっているが、今後安定と予想。(東海：仲買・小売)</p>